

えのきちょうだより



ちよこっと・暮らしのサポートの活動を紹介します

ちよこっと・暮らしのサポート事業は、日常生活の困りごとを地域のボランティアがお手伝いする、住民同士の支え合い活動です。今回は榎町地区のボランティア・石井久さんの活動を紹介します。

◆こんな活動をしています

石井さんは日頃より「地域見守り協力員」（高齢者の見守り）や「一芸披露ボランティア」（施設等で踊りを披露）などのボランティア活動をしています。また、掃除や修繕・電球交換などもお得意で、「ちよこっと・暮らしのサポート」事業でも大活躍しています。今回は昨年からはじめた買い物のお手伝いを取材させていただきました。

◆今日のお買い物は？

一人での外出が難しい岡田さん。月に数回近所にあるスーパーでの買い物を石井さんをお願いしています。今回は好物の海藻サラダや揚げ物、ティッシュペーパー等を買利物リストに記載して石井さんにお渡ししました。

◆お買い物に出発！

スーパーに到着した石井さんは頼まれた物を手早くかごに入れ、サッと会計を済ませます。

岡田さん宅で購入品と釣り銭と一緒に確認し、報告書の受け渡しでこの日の活動は終了です。好物を目の前に岡田さんは喜ばれていました。



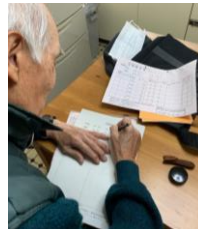
買利物リストの確認



商品を選びます



購入品を確認



報告書の記入

岡田さんより：石井さんのおかげで、今年の正月は数年ぶりにおせち料理を食べました。共通の趣味の映画鑑賞について一緒に楽しく話しています。



石井さんより：岡田さんを訪問する際は、買い物だけでなくいろいろなお話をします。活動仲間が増え、相手の方に寄り添う活動がもっと広がればよいと思います。

「えのきちょう多世代交流イベント」が開催されました

榎町地区社協部会による「榎町多世代交流イベント」が1月25日に榎町地域センターで開催されました。榎町地区の3つの高齢者クラブ・榎町子ども家庭支援センター・障害者支援施設「シャロームみなみ風」、牛込第二中学校、都立新宿山吹高校、地域の演奏サークルなど、多くの方が参加されました。

合唱やダンス、空手の型披露や中学生のあいさつ運動等への取組みの発表後に、参加者がイベントの感想を述べ合いました。

締めくくりに高齢者の食事サロンを運営している「ほっとサロンえのき」のご協力によるおいしいお汁粉をいただきました。

参加者同士の会話も弾む世代を超えた交流イベントになりました。



牛込第二中学校の発表

榎町地区社協部会とは？

新宿社協では、理事会の補助機関として、区内9地区に社協部会を設置しています。住民や活動団体が部会員として参加し、当協議会の事業実施を通じて解決すべき地域課題を協議し、提言をいただいています。

令和元年度は「多世代にわたる地域での支えあいを進めるための課題及びしくみへの提案」というテーマで協議を行い、榎町地区社協部会では今回のイベントの試みにつながりました。



東分室

【場所】新宿区四谷三栄町10-16

【開庁時間】月～金曜日

8時30分～17時

【TEL】03-3359-0051

【FAX】03-3359-0012

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が解除されるまで窓口を休止しています。【問合せ】TEL03-5273-9191 FAX03-5273-3082

地区支援担当者より



榎町地区は今年度三村と多田が担当します。より良い地域づくりのお手伝いができると嬉しいです。地区支援担当 三村・多田



ボランティア募集情報は現在一時休止しています。ボランティアに関するご相談は上記窓口へお問合せください。

「地区情報紙」は、環境に配慮したインクを使用しています。